

保護者のみなさま

大府市立大東小学校長
上 野 忍

暴風警報等が発表された場合の対応について

大府市教育委員会からの通知（令和5年4月3日）をもとに、「大府市」に暴風警報、暴風雪警報、特別警報が発表された場合や、大雨等の悪天候により児童の安全確保に困難が予想される場合は、児童の安全を第一に考え、登下校の方法を下記のようにします。なお、警報等が解除されても、災害等による危険が予測される場合は、無理に登校させずに自宅待機し、その旨を学校へ連絡してください。

記

1 暴風警報、暴風雪警報、特別警報が発表された場合の対応

(1) 児童が登校する前に警報が発表された場合

① 警報が発表されている場合

- ・自宅待機

② 午前6時30分より前に解除された場合

- ・平常通りの授業を実施します。（給食あり）

③ 午前6時30分の時点で警報が解除されていない場合

- ・当日の授業及び給食を中止します。

(2) 児童の登校後（在校中）に警報が発表された場合

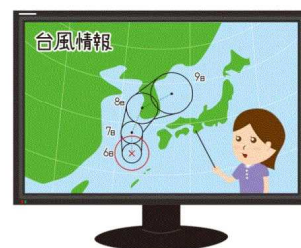
- ・原則として引き渡しにより下校します。
- ・学校情報発信システムによる情報発信をします。
- ・引き渡し下校の連絡を受けたら、直ちにお子さんを迎えに来てください。
- ・引き渡し場所は「教室」とします。教室での引き渡しの際は昇降口より、靴を持ってお入りください。
- ・「非常時引き渡しカード」を使い、緊急時引受人の確認をします。引き渡しカードに記載されていない代理人の場合は、学校へ連絡してください。
- ・お迎えがない場合、お子さんは学校で待機します。
- ・放課後クラブ、どろんこクラブの児童も学校で担任が引き渡します。
- ・お車での来校はご遠慮ください。

(3) 大雨警報、洪水警報が発表された場合

- ・原則としては平常通りです。ただし、無理な登下校のないよう自宅待機や引き渡し下校をお願いする場合があります。

2 南海トラフ地震に関連する情報が発表された場合

- ・原則平常通りの授業を実施します。地震情報を注視し、対応についてはホームページや学校情報発信システムで各家庭へ連絡をします。



3 東海地震等の大規模地震への対応

・東海地震注意情報の発表を含む「大規模地震対策特別措置法」（昭和53年）が、現時点では廃止されていないため、次の項目を残します。

(1) 東海地震注意情報が発表された場合の対応

- ・児童が在校中の場合は、引き渡しにより下校します。
- ・児童が在宅中の場合は、自宅待機とします。

(2) 東海地震安心情報が発表されたり警戒宣言が解除されたりした場合の対応

- 発表、および、解除のタイミングにより下記のようにします。
- ・午前6時30分まで…平常通り授業を行います。給食を実施します。
 - ・午前6時30分以降…当日の授業及び給食を中止します。

4 「震度5弱以上」の地震が発生した場合の対応

○在校中 → 引き渡しにより下校します。

*ホームページや学校情報発信システムでの連絡ができない状況になることも予測されます。「大府市に震度5弱以上の地震が発生」という報道の時点で、直ちに学校へお迎えにお越しくください。なお、中学生は引き取り者にはなれません。

○登下校中 → 原則自宅へ戻りますが、事態によっては学校へ戻り、保護者の迎えを待つこともあります。

○在宅中 → 自宅待機（または避難所へ避難してください）

5 保護者の警報及び情報の確認方法について

(1) 暴風警報・暴風雪警報・特別警報の場合

- ・インターネット 名古屋気象台ホームページ (<http://www.jma-net.go.jp/nagoya/>)
- ・地デジテレビ → dボタンにより気象情報が出る。
メディアス防災チャンネル (11ch)
- ・国土交通省防災情報提供センター携帯サイト
(<http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/i-index.html>)
- ・知多メディアスちたまる安全安心メルマガ（携帯）
新規登録 → <http://www.chitamaru.jp/>
メニュー画面から「安心安全メルマガ」の登録画面に入る。

(2) 東海地震等大地震の場合

- ・テレビ・ラジオ等で発表される。

6 その他

- ・テレビやラジオ等の気象情報に注意したり、学校情報発信システムや大東小学校のホームページを確かめたりしてご協力ください。
- ・暴風警報が出ているか尋ねるために学校に電話することは控えてください。
- ・引き渡し下校の際は、混雑することが予想されます。お子さんを安全に引き渡すために、ご協力ください。また、状況によって引き渡し場所が変わることもあります。